

沼津高専同窓会だより

ALUMNI BULLETIN OF NUMAZU COLLEGE OF TECHNOLOGY / No.15

●平成8年1月発行 ●沼津工業高等専門学校同窓会 ●発行責任者/木ノ内倫弘
●〒410 沼津市大岡3600(沼津工業高等専門学校内) ●TEL 0559-21-2700

会長あいさつ/総会開催にあたって

同窓会会長 木ノ内 倫弘 (M1)



本日は御多忙の中、同窓会総会に出席していただきましてありがとうございます。我が沼津高専同窓会も早いもので創立以来28年を経過しました。その間には数多くの危機もありましたが、三役を始めとして母校の応援、理事のがんばり、或いは三役OBの皆様方の御協力により立派に活動を続けております。

関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。

未曾有の不況が続く中、皆様方におかれましては企業の中堅として、或いは幹部として、又会社のオーナーとしてたくましく毎日を送っておられることと思います。そんな忙しい毎日の中でふと思い出すこと、心のやすらぎとなること、それは母校沼津高専での学生生活ではないでしょうか。

大勢の部下を、或いは社員をリードする立場になった時、初めて先生のありがたさがわかるのではないのでしょうか。

本日は母校教職員の皆様も多数出席される懇親会も予定されております。心ゆくまで秋の一日をお過ごしいただきたいと思っております。

尚、総会での審議事項につきましては十分な検討と賢明なる判断をお願い致します。

簡単ではございますが総会開催にあたってのご挨拶とさせていただきます。

日本の工業を興す

同窓会副会長 仁科 和晴 (M2)

1995年11月5日

久しぶりに、母校にて、同窓会の総会を開きました。参加人数は60人ぐらいと少なかったですが、全員にあいさつしてもらい、旧交をあたためることができました。

同窓会の総会だからといって、特別に参加しようというものではないかもしれませんが、たまには行ってみようと思って下さい。

工藤校長のあいさつにもありましたが、高専も生涯教育の時代にあわせ、専攻科というものをつくり、OBを学生として、募集したいとの事でした。(別紙)

企業の状況は、休職して学校に行くということがむずかしい面もあると思いますが、このような試みがうまくゆけば、現役の学生に対してもよい影響があると思います。

最近、製造業の空洞化が心配されている時代であり、こんな時こそいよいよ、日本の工業を興すべき時だと思えます。

専攻科のようなものを利用して、会社に勤めている人も、自営業の人も、今だかつてない仕事を開拓したいものです。



●平成5年度 運営会計収支決算書

抛出入 (自平成5年4月1日～至平成6年3月31日) 沼津高専同窓会

科目	決算額	予算額	比較増減
終身会費	4,380,000	4,380,000	0
受取利息	1,010,548	1,000,000	10,548
雑収入	3,000	5,000	△2,000
余剰金	2,478,640	3,185,000	△706,360
収入合計	7,872,188	8,570,000	△697,812

運営支出 (自平成5年4月1日～至平成6年3月31日) 沼津高専同窓会

科目	決算額	予算額	比較増減
会議費	154,178	300,000	145,822
通信費	2,027,214	1,800,000	△227,214
事務用品費	33,999	50,000	16,001
慶弔費	148,300	150,000	1,700
同窓会だより	96,000	200,000	104,000
名簿特別会計	4,712,629	5,000,000	287,371
印刷費	280,890	200,000	△80,890
郵便振替料金	60	10,000	9,940
支部交付金	60,000	60,000	0
旅費交通費	73,150	100,000	26,850
名簿管理費	80,000	200,000	120,000
奨学金	150,000	150,000	0
総会懇親会特別会計	49,485	300,000	250,515
雑費	6,283	50,000	43,717
支出合計	7,872,188	8,570,000	697,812

●平成5年度 貸借対照表

(平成6年3月31日現在) 沼津高専同窓会

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	17,153	前受金	3,940,000
郵便振替	0	奨学金引当金	155,400
郵便貯金	10,620,000	未収金引当金	1,782,500
銀行普通預金	1,445,189	減価償却引当金	28,350
銀行定期預金	13,866,379	剰余金	21,856,471
未収金	1,782,500	(本年度剰余金)	(△2,478,640)
什器備品	31,500		
合計	27,762,721	合計	27,762,721

●平成7年度 運営会計収支予算案

(自平成7年4月1日～至平成8年3月31日) 沼津高専同窓会

抛出入		運営支出	
科目	予算額	科目	予算額
終身会費	4,280,000	会議費	300,000
受取利息	900,000	通信費	1,000,000
雑収入	5,000	事務用品費	50,000
		慶弔費	150,000
		同窓会だより	200,000
		学生援助費	300,000
		印刷費	200,000
		支部交付金	60,000
		旅費交通費	100,000
		名簿管理費	200,000
		奨学金	200,000
		総会懇親会特別会計	300,000
		雑費	50,000
		予備費	2,075,000
収入合計	5,185,000	支出合計	5,185,000

●平成6年度 運営会計収支決算書

抛出入 (自平成6年4月1日～至平成7年3月31日) 沼津高専同窓会

科目	決算額	予算額	比較増減
終身会費	3,940,000	4,000,000	△60,000
受取利息	964,516	1,000,000	△35,484
雑収入	42,179	5,000	37,179
収入合計	4,946,695	5,005,000	△58,305

運営支出 (自平成6年4月1日～至平成7年3月31日) 沼津高専同窓会

科目	決算額	予算額	比較増減
会議費	142,117	300,000	157,883
通信費	990,170	1,000,000	9,830
事務用品費	27,741	50,000	22,259
慶弔費	80,000	150,000	70,000
同窓会誌	692,160	900,000	207,840
学生援助費	120,510	100,000	△20,510
印刷費	8,602	200,000	191,398
郵便振替料金	0	10,000	10,000
支部交付金	60,000	60,000	0
旅費交通費	20,560	100,000	79,440
名簿管理費	81,800	200,000	118,200
奨学金	223,200	150,000	△73,200
雑費	6,336	50,000	43,664
予備費	0	1,735,000	1,735,000
本年度剰余金	2,493,499	0	△2,493,499
支出合計	4,946,695	5,005,000	58,305

●平成6年度 貸借対照表

(平成7年3月31日現在) 沼津高専同窓会

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	7,796	未払金	1,632,950
郵便振替	0	前受金	4,280,000
郵便貯金	11,370,000	借入金	50,000
銀行普通預金	4,977,226	奨学金引当金	122,400
銀行定期預金	14,077,148	未収金引当金	1,782,500
未収金	1,782,500	減価償却引当金	28,350
什器備品	31,500	剰余金	24,349,970
		(本年度剰余金)	(2,493,499)
合計	32,246,170	合計	32,246,170

●平成8年度 運営会計収支予算案

(自平成8年4月1日～至平成9年3月31日) 沼津高専同窓会

抛出入		運営支出	
科目	予算額	科目	予算額
終身会費	4,000,000	会議費	300,000
受取利息	1,000,000	通信費	1,200,000
雑収入	5,000	事務用品費	50,000
		慶弔費	150,000
		同窓会誌	800,000
		学生援助費	300,000
		印刷費	200,000
		支部交付金	60,000
		旅費交通費	100,000
		名簿管理費	200,000
		奨学金	200,000
		雑費	50,000
		予備費	1,395,000
収入合計	5,005,000	支出合計	5,005,000

監査報告

厳正なる監査の結果、会計帳簿は正確かつ明確に記帳されており、収入・支出とも適正で平成5年度、平成6年度収支決算書及び貸借対照表の記載に相違ないことを認めます。

平成7年11月3日
幹事 諏訪部 豊(E 9)
山本 克之(M17)

総会報告

同窓会事務長 坂井 徳尚(M6)

平成7年11月5日(月)、久しぶりに母校において、平成7年度同窓会が開催されました。

総会は午前11時より、図書館内の視聴覚教室において、仁科副会長の司会による開会の辞に始まり、木ノ内会長のあいさつの後、議長増田氏(M1)、副議長三浦氏(E3)、書記吾妻氏(C3)が選出され議事に入りました。平成5年度、6年度事業報告ならびに会計報告の後、質疑応答をへて決算報告は承認されました。さらに、平成8年度、9年度の三役は、現三役の留任ということで承認されました。続いて平成7年度、8年度活動方針・予算案が提出され、それぞれ承認されました。すべての議事は終了し、議長団は解任され、総会は閉会されました。

引き続き会場を尚友会館に移し、沼津軒さんに準備していただいたパーティー会場にて、懇親会が野崎氏(M21)の司会により開催されました。名誉会長の工藤校長をはじめ、三井先生、大橋先生、藤野先生などたくさんの来賓、教職員の方々にスピーチなどをいただき、楽しい歓談のひとつを過ごすことができました。

当日は高専祭の真最中でもあり、総会の前や、懇親会のあと、学生時代に戻って、同窓生もあちらこちらに顔を出しておりました。今回出席できなかったメンバーも時間を作られて、たまには母校にお立寄り下さい。

又、工藤校長のスピーチのなかで、平成8年度より沼津高専においても専攻科が設置されることになり、その専攻科生の募集を高専の卒業生を対象にしておることです。同窓会だよりにパンフレットを同封致しましたので、向学心に燃え興味のある方は是非共、母校の方まで連絡をして下さるようお願い申し上げます。

最後になりましたが、理事をはじめとして、顧問教官、職員の皆様、御協力ありがとうございました。この場を借りましてお礼申し上げます。

近況報告

※本稿は総会の出欠はがき又はお手紙により、近況をご連絡頂いた方々の中から抜粋させて頂きました。

人恋し人なつたに幹とぞ
明証はけるま遠く霞め
こり霞り中に沼津高専。十年が、皆さの顔が
あり〜と浮んで参ります。
ま〜のご誼雅と幹長とお祈り申し上げます。
本日はおめでとうございませう。ご一緒の祝杯と奉
げたいと思ひですが、東北奥の細道から視察
と長す〜お祈り下す。
お祝いの酒代、心ばかりですが同封しよりに
と参りの皆様方何卒よろしくお広まり程
願ひ申し上げます

木戸 義一

▲木戸 義一 先生

〒969-16 福島県伊達郡桑折町桑島2-1-4
TEL 0245-82-3944

●出席の皆様方によろしくお伝え下さい。

▲市川 良輔 先生

〒410-24 静岡県田方郡修善寺町修善寺1145-4
TEL 0558-72-0572

●同窓会へのお招き有難うございます。私も、おなつかしい皆さまにお目にかかりたいのですが、体調不良で思うにまかせず残念です。

御盛会をお祈り致します。

▲岡田 泰榮 先生

〒420 静岡市大岩本町5-21
TEL 054-246-0218

●沼津を去って28年余、いつまでも私を忘れず連絡をいただき感謝致します。退職して10年と半年、まずまずの健康に恵まれております。私は1〜3回の卒業生諸君しか教えていませんが、いまだにその方々にはよく記憶している人が多数います。(会長、副会長など…)出席される当時の先生方、又卒業生諸君によろしくお伝え下さい。

▲安土 幸一郎 先生

〒471 豊田市小坂本町1-11-5
TEL 0565-32-4146

●今年の4月、静大を定年退職し、現在、磐田市にある静岡産業大学で教鞭をとっています。沼津高専は私の30代はじめの頃でなつかしく思っています。11月5日は所用があって出席できません。皆様には、よろしくお伝え下さい。

▲大野 武 先生

〒420 静岡市安東2丁目9-20
TEL 054-246-7199

●静岡での同窓会は楽しい一晩（一夜!?!）でした。今回はあいにく法事で長野へ行かなければならないので出席できません。みなさんによろしくお伝えください。

坂井さん、念願達成おめでとう！

▲堀米 徹 先生

〒410 沼津市上香貫二瀬川町1486-4
TEL 0559-31-6383

●おさそいいただき有難う存じます。小生はまだ現役で何とかやっています。一般科目の先生方とは毎年コンパ等で会っています。

幹事諸君のご健斗を祈ります。

▲大沼 栄穂 先生

〒410 沼津市牛臥3025
TEL 0559-31-0371

●同窓会にお招き頂き感謝致します。皆様のお顔を拝見致したいのですが、当日はあい憎用件を抱えておりまして、残念乍ら出席出来ませんので御了承願ひ度いと存じます。総会の御盛會を祈ります。敬具

▲杉山 三郎 先生

〒410 沼津市双葉町1-7
TEL 0559-21-7365

●Copseを楽しく読ませて頂きました。同窓会員の活躍されている状況を読ませてもらい嬉しく思います。沼津高専将棋部が全国大会を主催された由、小生もかつて長年顧問をしていたこともあり、さらなる活躍を期待しています。同窓会は出席できませんが、皆様によろしくお伝え下さい。

▲池永 彰吾 先生

〒639-11大和郡山市千日町41-4
TEL 07435-5-1587

●本年年度同窓会総会にお招き頂き嬉しく存じました。当日は據んどころない用事があるため、残念乍ら欠席させて頂かねばなりません。何卒御出席の先生方、会員諸君によろしくお伝え下さい。終わりに貴同窓会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

▲高橋 實（旧学生課職員）

〒412 御殿場市萩原303-7
TEL0550-83-2788

●平成7年2月よりNTT伊東営業支店長として赴任し現在に至っています。

伊東ではH3～H5まで勤務し、その間H5の群発地震、H7/10の群発地震を体験しました。現在は何の心配もありませんのでご家族で伊豆半島へお出かけ下さい。

▲岡田 克己（E2）

〒420 静岡市錢座町17
TEL自宅 054-248-1080 PHS 050-153-1080
会社 0557-37-1000

●行政書士、司法書士をとろうと思っており、今、法律づけです。調停にかかわっており、そちらと家庭教師の方で少し疲れがみです。好きな囲碁や英語の勉強もできません。今だに独身です。誰れかいい人おらんかな!! 坂井さん御苦勞様です。では。

▲石田 英人（C3）

〒437 袋井市高尾南町1522-13
TEL 0538-42-5362

●一昨年20年ぶりに大岡近辺を散策しました。あちらこちらに学生時代の思い出があり、子供達そして妻に、10代後半の生活を、上擦った口調で話してあげました。20年を経て、熱い気持ちで語ることできる青春を持っていたことを、今になりただ幸せだったと思います。

現役の学生に幸多からんことを祈念いたします。

▲大隅 久芳（C4）

〒437-02 静岡県周智郡森町向天方969-1
TEL 0538-85-5626

●数年後に、また同窓会名簿ができると思います。1つ提案として、情報化社会で電子メールが1つの伝達手段となってきた、E-mailを使っている人も多いと思います。次回名簿にぜひとも、このアドレスをのせて下さい。

▲見崎 大吾（D4）

〒192-03 東京都八王子市松木380
シャンベール南大沢105
TEL 0426-75-3942

●いわき市にて早や25年、長男が20歳に。40歳を期にジョギングを始めて5年、年1回のフルマラソン（勝田）参加を目標に走り込み、学生時代の体形に戻りました。12月3日ふじみロードレース（長泉町）を予定、高専マラソンコースを25年ぶりに走ろうと思っています。

来年3月駿府マラソンを計画。

同窓生ランナーよ、長泉、静岡に集まろう！

▲高橋 玉次（M4）

〒972 いわき市桜ヶ丘2-62
TEL 0246-43-7769

●Copse13号ありがとうございました。3人の先生方

の退官のお話は本当になつかしく、一気に読みました。色々なことを思い出しました。旧友達には仲々会えませんが、沼津高専の誇りを胸に社会に役立つよう心掛けております。

▲石原 明 (M5)

〒424 清水市弥生町11-34
TEL 0543-67-5416

●当日は中国にて国際会議のため出席できません。この国際会議は10年ほど前からSEA (ソフトウェア技術者協会) と中国の大学との間の国際交流の一貫として毎年1回実施しています。今回はPCとして参加しています。

<http://www.iijnet.or.jp@sea.or.jp>

▲塩谷 和範 (E6)

〒206 多摩市落合6-6-5-403
TEL 0423-37-1544

●返信おそくなりました。出席できなくて残念です。ところで、最近パソコンを購入し、パソコン通信をはじめたところです。何か高専ネットがあれば教えて下さい。当方、NIFTYserveVEN02767です。E-mail、どなたか参加していましたらアクセスして下さい。ではまた。

▲森下 正巳 (M8)

〒350-13 狭山市北入曾852-9
TEL 0429-57-2908

●E-mail

PXNO4602@Niftyserve.or.jp
sanshin1@tcp-ip.or.jp

▲藤田 稔 (E9)

〒437-12 磐田郡福田町大原2062-68
TEL 0538-55-4149

●沼津高専のWWWサーバが立ち上がっているようでしたら、URLをお知らせ下さい。

▲遠藤 誠 (E15)

〒320 宇都宮市大曾3-2-3TWIN VILLA B-702
TEL 0286-21-1229

●三ツ井教官、大橋教官、堀米教官、在学中は大変お世話になりました。そして長い間ご苦労さまでした。これからもお体に気をつけてがんばって下さい。

▲秋山 一郎 (M21)

〒254 神奈川県平塚市徳延490-1048
TEL 0463-33-3579

●誠に残念ながら、家族やいとこ達と旅行の予定が入っておりましたので、欠席させていただきます。本当は、同期の女性達に「会わない? 高専祭だし」などと言っていたのですが、何ぶんにも私1人のため

に家族の予定を狂わせられないので、他の人に行くように説得しますのでご了承下さい。ほんとは行きたいけど、子持ちの主婦は辛いんです。

▲立川 純子 (E22)

〒411 駿東郡清水町中徳倉39-14
TEL 0559-31-4755

●今回は、試験直前ということで欠席させていただきます。近年では女子学生も増え、卒業生にも多くの女性がいるということで、今までとは違う形で女性の卒業後の様子も伝えられたらと思います。

▲望月 敬子 (C23)

〒410 沼津市吉田町15-32
TEL 0559-32-9083

●Internetに継ったそうですね。Web Serverでも立ち上げてみてはいかがでしょう?

▲安竹 由起夫 (M25)

〒359 埼玉県所沢市下安松1161-101
TEL 0429-44-4595

ネットワークの時代に向けて

前同窓会長 木戸 実(M6)

ネットワークはネットワーク網を利用して、人と人のつながりを編み込んでいくという意味のあまり流行っていない造語のひとつです。インターネットをはじめとしてネットワークが社会基盤として加速度的に普及しつつある中、どのような情報を自分の目的で流し合うか、自由な関係を自在に操っていくという意味でのネットワークは、今後の生活の中で重要な位置を占める存在になっていくのではないかと思います。

そんな中でふと思うことは、5000名規模となった我が同窓会のなかでも、いろいろなネットワークを作ることが出来るのではということです。まずは、5年に1回発行している同窓会名簿が、インターネットで言えばホームページのようなところでいつでもアクセスできれば、便利に違いありません。さらに編集/印刷/郵送が無くなる事で、発行するのに要していた労力も経費も節約でき、一番大事な名簿の中身(データベース)のメンテナンスに集中できる利点もあります。ほかにも、同窓会員の間で勝手に掲示板的なことに使ったり、今回の同窓会だよりのようなものも、リアルタイムに広報できるようになったり、総会などの出席者の顔ぶれを事前に各人が確認できたり、利用の仕方は様々あると思います。今回のこのような文章も、意見交換として自由に時に応じて投稿できて、それにも気楽に反応できる環

境ができるとすれば、それは大変に魅力を感じることでです。

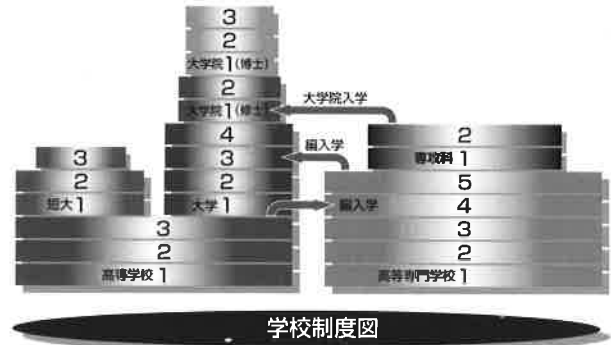
一方で解決しなくていけない問題もいくつかあります。第1にパソコンが現在のテレビのように、あるいはとって替わり、どの時期にどの程度普及するか、また普及した後でもそれを持たない小数派に対して、どのような方法で現在以上のサービスを保持するかという事があります。第2に個人情報のかたまりである同窓会名簿などを、正しい目的に限って利用できるように、どのようにしてセキュリティを確保するかということです。その他にもいろいろとあるでしょうが、これらの課題の対応手段は、工夫すればなんとか見出せるものと思います。

以前からもある事ですが、最近は一層、同窓会の規模が大きくなればなる程に、会員からは疎遠／無縁の一途を辿って来ている現状があります。会員は払った終身会費に見合うどのようなサービスを受ければいいのか、あるいは一員として活動すればいいのか、また立場を換えて言えば、三役はじめ役員の方たちのボランティアとしての労力をいかに軽減しつつその効果を高められるのか、関係者の頭を痛めている事と想像したり、現に聞いてもいます。その解決の一端に、このネットワークの可能性があるとすれば、是非検討し取り入れてみてはどうでしょうか。堅苦しくなく好き勝手に楽しく自分のために利用できる場が少しずつでも作れば、形があるようなないような同窓会がどこかで立派に役立っていると言えるようになるかもしれません。

ともあれ、同窓会の楽しく健全な発展を願っています。

沼津高専専攻科1996/4月発足

●特に沼津高専卒業生を中心に、今春入学者を募集中!!



学校教育法の改正により、平成4年度から高専にも専攻科が設置できるようになり、現在既に全国で12の高専(仙台電波・秋田・群馬・富山・岐阜・豊田・鈴鹿・奈良・徳山・新居浜・久留米・八代)に設置されている。

来年度(1996/4月)は沼津高専を含め、明石・阿南・北九州の4高専に設置されることが決定している。

専攻科とは、高専5年間の課程卒業生(卒業生も含む)を対象に、さらに深く教育研究を行える様に設けられた2年制の課程で、所定の条件を満たすと大学学部と同じ**学士**の学位を取得することができる。

詳細は同封のパンフレットをご参照の上、沼津高専学生課教務係までお問い合わせください。

沼津高専にインターネット接続

●沼津高専ホームページへお気軽にアクセスを!

アドレスは <http://www.numazu-ct.ac.jp>.

●平成5～6年度事業報告/平成7～9年度事業計画

※同窓会の活動は、継続的なものが主体であり、次の項目となります。(平成7年11月5日) 沼津高専同窓会

項目 \ 年度	H5/1993	H6/1994	H7/1995	H8/1996	H9/1997
新入理事会	●9/3	●1/27	●7/21	○	○
総会	●11/14 於日興会館		●11/5 於沼津高専		○
同窓会だより発行	●No.14		●No.15		○No.16
同窓会誌発行		●13号		○14号	
同窓会名簿発行	●1993				

※奨学金制度は1988年4月発足以来1995年10月までに、半期分授業料を19回支給。